

参考資料を紹介します ④

# 磐田を 知りたい！ 調べたい！

## 地名と寺院・神社の由来

市内の地名の由来や寺院・神社の由来について調べたいときに、参考になる本を紹介します。あなたの住んでいる場所の地名や村のお宮やお寺について調べてみませんか。

### 1. 地名を調べたい

大字・小字が地名の原点です。例えば、見付は大字、地脇町は小字となります。「地脇」は地蔵脇、すなわち、宣光寺の地蔵堂の脇に広がる町という意味です。まず、どんな地名があるのか調べてみましょう。

『角川地名大辞典』

『日本地名大百科』

「静岡県 of 地名」『日本歴史地理大系』

※江戸時代から続く村々の地名について、基本となるのは

『遠江国風土記伝』

『遠淡海地志』 があります。

### 2. 地名の由来、いわれ

市内の地名の由来やいわれについて、調べた本があります。

『磐田ことはじめ』シリーズ

『ふるさと豊田町地名地図』

『福田の郷土誌』

『ふるさと竜洋』

『野部村郷土誌』

『磐田の地名』

※地名を調べたけれど、その場所が現在のどこにあたるのかわからない場合があります。旧町村ごとに『土地宝典』という小字を記した地図が手掛かりとなります。ただし、場所によっては所在しないところもあります。

### 3. 寺院・神社の所在

市内には数多くの寺院や神社があります。寺院は静岡県西部地方の場合、その宗派は全体の8割が曹洞宗であると言われています。また、天竜川や遠州灘の関係から、水難除けや洪水除け、海上安全など水にまつわる神社が多い傾向にあります。このほか、中世に大きな神社の領地であった関係や村の信仰から、神明社（伊勢神宮・伊勢信仰）、熊野神社（熊野信仰）などがあります。

まずは、宗派、祭神を調べてみましょう。

『新端籬帖（しんみずがきちょう）』

『静岡県神社志』

『全国寺院名鑑』

### 4. 地名の由来についてもう少し知りたい。

地名からその場所がどんな地形なのか、地盤なのかをたどることもできます。例えば、「ウタリ」（湿地）、「〇〇島」（島状の高まった場所）、「〇〇塚」（塚＝須賀、河岸の砂州であった場所）などがあります。

『地名の由来を知る事典』

『苗字と地名の由来事典』

『地名から歴史を読む方法』

### 5. 神社・寺院についてもう少し知りたい。

市内の神社や寺院について、地区ごとに掘り下げて調べてみたいときには、以下の本が参考になります。

『磐田郡誌』

『ふるさと豊田』

『豊田町誌』通史編

『豊岡村史』史料編3、通史編

『豊田町誌』民俗文化史

『竜洋町史』通史編

このほか、詳細にお知りになりたいときには、レファレンス（相談）カウンターまでお尋ねください。